



第2回 FIG パルクール 世界選手権・北九州

世界初開催!!
同時開催「第1回 FIG パルクール
ジュニア世界選手権・北九州」
※ジュニア=14~16歳



2nd FIG Parkour World Championships KITAKYUSHU

パルクールが 北九州にやってくる!!

西日本
初開催

11月、アーバンスポーツ・パルクールの世界大会「第2回 FIG パルクール世界選手権・北九州」が西日本で初めて北九州市で開催されます。2017年に国際体操連盟 (FIG) が正式種目として採用し、2018年からは国際大会がシリーズ化され2022年に初の世界選手権が開催されるなど、競技として着実に進み始めたパルクール。全世界の若者ら1万人以上が集まります。市民みんなで声援を送り、大会を盛り上げましょう!

2nd FIG Parkour World Championships KITAKYUSHU

まるで忍者!

小倉城という
日本ならではの建築美を
背景に繰り広げられる
熱い戦い!

大会日程

11/15 (金)
11/16 (土)
11/17 (日)

開催場所

勝山公園特設会場 (市役所南側)

パルクールとは

パルクールは、将来のオリンピック種目候補にもなっている、フランス発祥のアーバンスポーツです。目的地まで、自分の体だけで「走る」「跳ぶ」「登る」「くぐる」などの動作でさまざまな障害物を乗り越えるスピードと、障害物を利用して究極の技を披露するフリースタイルの2種目があります。障害物を乗り越えていく中で、自らの心身と向き合い、選手それぞれがオリジナルなルートを探求していくことから、「移動の哲学」や「移動の芸術」と呼ばれています。

世界で活躍する日本のアスリート



泉 ひかり HIKARI IZUMI

女子パルクールNo.1の認知度・実力を誇るアスリート。2019年ワールドカップ世界ランキング1位。テレビ番組やCMだけでなく、その身体能力を生かし、舞台にも出演するなど活動の幅を広げている。世界各国で開催される国際大会に出場し、金メダルを獲得するなど世界中で活動を続けている。

2022年/ ワールドゲームズ
スピード3位・フリースタイル3位
2023年/ 第4回パルクール日本選手権
スピードラン優勝



朝倉 聖 SEI ASAKURA

日本人初の世界チャンピオン。13歳から独学でパルクールの技を磨き、高校卒業後にはトップチームに加入。2019年ドイツ・シュトゥットガルトにて行われた世界大会で日本人初優勝、続く第1回日本選手権でもフリースタイル初代チャンピオンに輝く。日本が誇る絶対王者として、国際大会でも活躍している。

2022年/ 第3回パルクール日本選手権
フリースタイル優勝
2023年/ PARKOUR PREMIER CUP
2023 IN GIFU CITY 2位

最新情報は [問](#) を。
公式サイトでもご覧になれます!



公式サイト

世界の選手が走る!! 跳ぶ!

ルール・種目



スピード

専用のコースで「走る」「跳ぶ」「登る」「くぐる」などのパルクールにおける移動の技術を用いて、スタートからゴールまでのタイムを競います。



フリースタイル

45秒の制限時間で安全性と着地のコントロール、動きが途切れないこと、連続した動きの質といった要素に加え、実施された技の中から難しいものの3つの難易度を審査し得点を競います。

こんな技が見られるかも!!



ヴォルト

障害物に手をつけて跳び越えること。跳び箱を飛んだり、あん馬を跳んだりするように、スピードを落とさずに障害物を乗り越える技です。



プレジジョン

狙った場所に正確に跳び移って着地し、ピタッと止まるスキルのこと。正確に着地することでけがのリスクを減らし、安全に障害物間を移動することができます。



PKロール

ランディング(着地)の技の一つ。高いところからジャンプした衝撃を、受け流して前方に回転する力に変えることによって、素早く前方へ進むことができます。



ウォールフリップ

かべちゆう「壁宙」とも呼ばれるアクロバット技。壁を蹴って後ろ回り宙返り(バック宙)を行うダイナミックな技です。香港映画などのアクションシーンをほうふつとさせます。

このページに関するお問い合わせ 都市ブランド創造局スポーツ振興課 ☎582・2395

★ネット申し込み(ネット)はコチラから▶



★市のホームページはコチラから▶



★基本事項の記入方法は11ページを参照 ★時間は24時間表記